

「遺伝子・染色体構築セミナー」を開催

2014年10月24日

10月24日(金)にがん進展制御研究所棟4階会議室において、東京大学 先端科学技術研究センター システム生物医学分野 特任助教 大澤毅先生を迎え、「腫瘍微小環境とがん代謝」と題して、がん進展制御研究所遺伝子・染色体構築セミナーを開催しました。

セミナーでは、低栄養および低酸素環境でのがんの生存・増殖における分子機構に関して、エピジェネティクスやメタボローム解析など、最新の技術を用いた精力的なアプローチを熱くご紹介いただきました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約50名が参加し、非常に活発な質疑応答や意見交換が行われ、刺激のかつ有意義なセミナーとなりました。



遺伝子・染色体研究分野セミナー

腫瘍微小環境とがん代謝

東京大学 先端科学技術研究センター
システム生物医学分野
特任助教

大澤 毅 先生

【日時】平成26年10月24日(金) 17:00~18:30

【場所】がん進展制御研究所 4F 会議室

大澤先生は、英国ロンドン大学キングスカレッジを卒業し、同癌研究所において学位（Ph.D. Oncology）を取得した後、東大医科研・渋谷研究室にて、血管新生阻害療法の研究に携わってこられました。特に、低酸素および低栄養に着目し、がんの代謝と悪性化に関する研究を進めている新進気鋭の若手研究者です。現在は、東大先端研に所属し、遺伝子発現やメタボロームデータ、さらには計算科学を駆使したユニークな研究を展開されています。

本セミナーでは、血管生物学の視点からがんの悪性化・治療抵抗性の本態解明に迫る最新の研究成果をご紹介します。皆様、奮ってご参加ください。

連絡先：平尾 敦（がん進展制御研究所 内線6755）